発行日　令和7年12月19日
高知学園大学・高知学園短期大学図書館運営委員会
Kochi Gakuen University・Kochi Gakuen College Library News
No.38
2025.12

らぶっく

目次

夢をかなえるゾウ　1
クリスマス絵本で心あたたまるひとときを　1
第2回高知学園大学高知学園短期大学本のポップコンテスト結果発表　2-3
話せば広がる、本の魅力 知的書評合戦ビブリオバトル　4-5
おススメの一冊 教職員編　6-7
おススメの一冊 学生編　8-9
新着図書案内　10-11
図書館からのお知らせ　12
編集後記　12

夢をかなえるゾウ

臨床検査学科 教授　増田　詩織



自宅のデスクには、直属の部下だった二人が新婚旅行のタイ土産に買ってきたガネーシャが鎮座しています。私は今回ご紹介する本が大好きで、それを知っていた二人が選んできたものです。その置物をみると、いつもお二人のこと、そして、突然目の前にゾウの姿をしたガネーシャ神があらわれないかとなんかソワソワします。

水野敬也による自己啓発小説『夢をかなえるゾウ』は、人生を変えたいと願うごく普通のサラリーマンの前に、突然現れた関西弁を話すゾウの神様・ガネーシャとの奇妙な共同生活を描いた物語です。

主人公はこれまでにも多くの自己啓発書を読み、自分を変えようと試みてきましたが、三日坊主の性格が災いして失敗を繰り返していました。ある日、会社の先輩の友人が開いたパーティーで、華やかな世界の人々を目の当たりにした彼は、自分との圧倒的な差を痛感し、「人生を変えたい」と泥酔したままインドで買ったゾウの置き物に泣きつきます。翌朝、目を覚ますと、その置き物から現れたのは関西弁を話す謎の神様・ガネーシャでした。

ガネーシャは、ナポレオンや孔子、ニュートン、松下幸之助、本田宗一郎、ビル・ゲイツといった歴史上の偉人たちはみんな自分が育てたと豪語しながら、主人公に数々の「地味だが意味のある課題」を与えていきます。主人公は半信半疑ながらもそれらを実践するうちに、少しずつ人生を変えていくことになります。

本書が伝えるメッセージは、「変わりたい」と思うだけではなく、小さな行動を継続して実践することが人生を変える鍵であるということ。自分が変われないのは能力の問題ではなく、「変われない」と思い込んで行動を止めてしまうことにあると説いています。

2007年に飛鳥新社から刊行されて以降、シリーズは『夢をかなえるゾウ2 ガネーシャと貧乏神』(2012年)、『夢をかなえるゾウ3 ブラックガネーシャの教え』(2014年)、『夢をかなえるゾウ4 ガネーシャと死神』(2020年)と続き、2022年には最新作『夢をかなえるゾウ0 ガネーシャと夢を食べるバク』が発刊。シリーズ累計460万部を突破したベストセラーとなっています。でも何といってもお勧めはやっぱり第1作目。

ユーモアと感動を交えながら、自己啓発の本質を物語として楽しめる一冊です。笑って、泣いて、そして「自分も変わってみよう」と思わせてくれる人生の応援書です。

いつか目覚めたら目の前にゾウがあらわれて、一緒にちびちびと日本酒をすすりながら「今時の若いもんは・・・」と盛り上がったり、一緒にビール片手に阪神タイガースの中継でワイワイさわげる共同生活が送れたら良いなと、夢みています。(実はこのガネーシャ像、学生時代からお世話になった先生にそっくりなんですが、話が長くなるのでその話はまたの機会に。)

【参考文献】 増田詩織；検査室でみつけたもの，機器・試薬：31(6)，622-625 .2008

クリスマス絵本で心あたたまるひとときを

図書館にクリスマスツリーが登場しました！ツリーのそばには、サンタクロースや雪だるまが活躍する楽しい絵本を集めた特設コーナーを設置しています。
親子で楽しめる物語や、冬にぴったりの心温まる作品がそろっています。
ぜひお気に入りの一冊を見つけて、クリスマス気分を味わってください。



第2回

高知学園大学高知学園短期大学 本のポップコンテスト 結果発表

24作品の応募ありがとう！

102票の投票ありがとう！





図書館では昨年度に引き続き、本のポップコンテストを開催しました。
「ポップコンテスト」は、図書館の利用促進と読書の楽しさを広めることを目的としたイベントです。参加者は、図書館の所蔵書籍からお気に入りの一冊を選び、絵や文章を使って本の魅力を伝えるポップを作成します。
応募作品は学園祭会場内に展示され、学園祭期間中に来場者による投票で優秀作品が決定しました。
入賞者には図書カードを贈呈し、受賞作品は現在も図書館で展示中です。
興味のある方は、ぜひ展示をご覧いただき、次回のコンテストにも挑戦してみてください！
それでは、第2回コンテストの入賞作品と、来場者から寄せられたコメント、さらに受賞者・応募者の声をご紹介します。



おしらせ

受賞作品をはじめ全エントリーPOPを展示しています。
ぜひご覧ください！
★展示期間：11月10日（月）～1月30日（金）
★場　　所：図書館1階閲覧スペース



POP展示コーナー

来年もたくさんのご応募お待ちしておりまーす！



大賞



制作者　Sitoa さん（臨床検査学科）

まさか大賞をいただけるとは思っていなかったので驚いています。このPOPは息もつかせぬ緊迫感と予測不可能な展開を表現するため爆破予告をイメージして作りました。
少しでも『爆弾』の魅力が伝われば嬉しいです。



爆弾
呉勝浩著
【請求記号:913.6/G】

優秀賞



制作者　えだまめこ さん（臨床検査学科）

テクニックも表現力もプロフェッショナル！

見たときのインパクトとシンプルな紹介文が良いと思いました

絵などが飛びでていて目をひかれるポップだった



変な絵
雨穴著
【請求記号:913.6/U】

館長賞

写真を切り貼りしているので印象深くみえました

絵のテイストが好き。扉のようになっているのが良いと思った

本の世界観、空気観が存分に伝わってきて制作者の思いが感じられます



制作者　草むしり検定20級 さん（看護学科）



詩とメルヘン
やなせたかし編
【請求記号:911.05/G/384】

佳作



スイミー
ちいさなかしこいさかなのはなし
レオ・レオニ作/
谷川俊太郎訳
【請求記号:J909/L】



裏面も工夫されていて読みたくなった

制作者　ももはちろう さん（管理栄養学科）

スイミーは私が小さい頃から好きな作品の一つです。真っ黒なスイミーが目となってみんなで1匹の大きな魚になるシーンはきっと誰もが覚えている名シーンです。スイミーのこのシーンを再現したくて、飛び出す絵本のようなPOPを作りました。たくさんの人に評価していただけてすごくうれしいです。



本の内容がたくさんの魚によってできた魚の絵から伝わり、素敵な温かい本なんだろうなと思った

佳作

クジラの立体感に惹かれました。切なさと温かさを感じるPOPでこの本を読んでみたいと思いました



52ヘルツのクジラたち
町田そのこ著
【請求記号:913.6/M】



制作者　タッキー４ さん（幼児保育学科）

本のイメージに合わせて色やデザインを考えたのが楽しかった。ビブリオで紹介した本だったから余計に考えるのが楽しかった。一文しか書かれなかったから、本の魅力が伝わるか悩んだ。

話せば広がる、本の魅力

知的書評合戦 ビブリオバトル

お気に入りの一冊を熱く語り、最後に“チャンプ本”を決めるビブリオバトル。本を読むだけじゃない、話すことで広がる世界があります。図書館で、学園祭で、そして佐世保で繰り広げられた熱戦の様子を、ぜひチェックしてください！

ビブリオバトルのやりかた

①好きな本を持って集まる



②1人5分ずつ、本を紹介する



③順番に発表と質問を繰り返す



④皆で投票して「チャンプ本」を決める



ここだけで終わらないビブリオバトル！

各大学のビブリオバトルは本戦につながる予選会も兼ねています。予選会の次に各ブロック地区決戦があり、最終的に本戦で全国の頂点を決めます。本学のビブリオバトルは初開催でありながら、優勝者は地区決戦でも優勝し、本戦に出場しました！来年の本戦の舞台は高知市！是非ご参加ください！！

予選会で
チャンプ本を
獲得すると・・・



2025年10月26日（日）
全国大学ビブリオバトル
ブロック決戦
7号館1階　711講義室

2025年11月23日（日）
全国大学ビブリオバトル2025本戦
会場：アルカスSASEBO

予選会

今年度の予選会は①10月10日(金)　②10月21日(火)　③10月24日(金)の計3回行いました。
幼児保育学科1年の授業、図書館閲覧スペースで開催された予選会。見事３名の学生が地区決戦に駒を進めました！

四国Cブロック地区決戦

10月26日（日） in 7号館1階711教室



『また、同じ夢を見ていた』
住野よる 著　請求記号913.6:S

観客からのコメント「幸せをめぐる問いが心に残る発表でした」「発表を聞いて、物語の奥深さに改めて気づきました」



『同姓同名』下村敦史著　請求記号913.6:S

観客からのコメント「ネット社会の怖さを改めて感じました」「もし身近な人がこの本のような被害にあってしまった時、自分ならどうするかと考えてしまった」



『ひまわりは恋の形』
宇山圭祐 著　請求記号913.6:U

観客からのコメント「私は今、恋をしてはいないけど大切な人ができたときにその人に寄り添おうと思いました」

予選会を勝ち抜いた3名による白熱したビブリオバトルが開催されました。その中で田邊さんが見事優勝し、本戦への出場権を獲得！
来場者からは「どの作品も読んでみたいと思えるプレゼンでした」「すべての本が魅力的に紹介されていて、とても楽しかったです」など、うれしい感想が寄せられました。

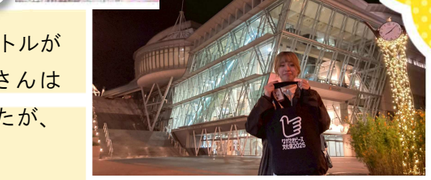




全国大学ビブリオバトル2025本戦

11月23日（日） in アルカスSASEBO（長崎県佐世保市）







『ぼくのメジャースプーン』
辻村深月 著　請求記号913.6:T



限られた時間で魅力を伝える難しさと同時に、言葉の力や人に伝える楽しさや奥深さを改めて感じることが出来ました。同年代の人の話を聞いてとても良い刺激になりました。もっと本が好きになったのでこれからも本を沢山読んで、素敵な本と出会っていきたいです！

各地区決戦を勝ち抜いた30名によるバトルが繰り広げられました。本学の田邊さんは惜しくも決勝までは残れませんでしたが、大健闘でした！

幼児保育学科１年　田邊貴美子

教職員編 おススメの一冊

がついた本は図書館で所蔵しています

『綴る女―評伝・宮尾登美子』

林真理子　著　　中央公論新社　　請求記号 910.268 H



私の推薦図書は林真理子さんが宮尾登美子先生のことを書いた『評伝　綴る女』です。本のカバーは宮尾登美子先生から林真理子さんに送られた「寒牡丹」の付け下げです。茄子紺の背景に白い牡丹の花が大小3つ描かれていて素敵です。作家の嬉しい気持ちが伝わってきます。解説は綿矢りささんという豪華な女流作家で構成されています。宮尾登美子先生の実父との軋轢・２人の母への想い、壮絶な満州の記憶と借金に苦しんだ下積み時代を送った波乱万丈の一生を林真理子さんが辿り、高知県内を訪ね歩きます。『櫂』の冒頭で「思わず頬を絞るほどの美味さがある代わりこれほど傷みやすいものはない」と表現されているヤマモモを朝市まで探しに行ったのに、見つけられず食べられなかったと書かれています。また、高知県民のことを「酒好きで明るい高知の人たちは不思議な自虐性を持っている」と鋭い感性で見抜いています。3人の新旧女流作家がリスペクトしあって作られた作品です。

（管理栄養学科 准教授　鈴木 道代 ）

『Jonathan Livingston Seagull』

Bach, Richard 著　　Scribner Book Company　　請求記号 933 R

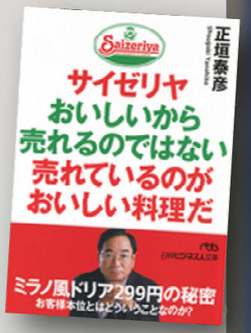


Jonathan Livingston Seagull ″ by Richard Bach reinforced my belief in reaching for perfection as a high school student in the 1970s. The seagull in the story didn't want to be an ordinary bird, just like every other seagull fighting daily for fish to eat. There was so much more to learn and so much more to living every day. It's important to show your passion and drive to learn new things everyday. At your pace, open your eyes to discover, learn and be free of limitations. Think ″ outside the box ″. Take the risk of being creative or different, even if it means you may become a lonely outcast at first. Look around you; boredom, fear and anger lead to a short stressful life. Everyday, challenge yourself mentally and physically. Don't just eat and sleep! Do you have a lifetime dream? Stay positive reaching for excitement, kindness and love to touch heaven or perfection. If you believe in yourself, life is limitless. Don't let yourself be limited by time and place. With experience and understanding, you will become wiser showing love and kindness to everyone. Now is the time to spread your wings to fly higher and higher just like Jonathan Livingston Seagull.

(Paula. D. Fabian,　Associate Professor, Department of Dental Hygiene)

『サイゼリヤおいしいから売れるのではない売れているのがおいしい料理だ』

正垣泰彦 著　　日経ＢＰＭ　　請求記号　673.9:S



東京で研修に行くたびに、時間があれば会場の近くにあるサイゼリヤに寄ります。高知には店舗がないので、最初は珍しさから入ってみたのですが、以来すっかり通うようになりました。お目当てはもちろん、好物のミネストローネ。実はそれしか食べません。

著者の正垣さんはサイゼリヤの創業者で、「おいしいから売れるのではなく、売れているのがおいしい料理だ」と語ります。

本書では、料理の味を“客数”という数値で捉え、常に改善を重ねる姿勢や、無駄を省いて本当に価値あるものに集中する経営哲学が語られています。

“良いもの”を決めるのは作り手ではなく、相手であるお客さん。だからこそ、相手の声に耳を傾け、変化を恐れず磨き続けることが大切だと説きます。

この考え方は、学びや日々の歩み、人との関わりにも通じます。自分の思い込みを少し離れ、相手の目線で見つめ直すと、気づかなかった価値に出会うことがあります。

自分の“良さ”をいったん脇に置いてみると、新しい発見があるかもしれません。この本を読むと、少し立ち止まり、自分の中の“おいしさ”を見つめ直したくなります。

（臨床検査学科 講師　古井 郁恵 ）

『コーヒーが冷めないうちに』

川口俊和　著　　サンマーク出版　　請求記号 913.6 K



川口俊和さんの小説『コーヒーが冷めないうちに』は、読む人の心をそっと温めてくれる作品です。街の路地裏にある小さな喫茶店「フニクリフニクラ」が舞台で、そこでは、特定の席に座ると「過去に戻ることができる」という不思議な体験ができます。ただし、その時間はコーヒーが冷めるまでというわずかな間だけ。さらに、どんなに努力しても「過去の出来事を変えることはできない」という厳しいルールがあります。

物語は、４つのエピソードで構成されており、恋人との別れを悔やむ女性、記憶が薄れていく妻を想う夫、離ればなれになった姉妹、亡くなった娘に会いたい母など、様々な人々のやり残した思いが描かれています。彼らはそれぞれ心残りを抱えながら、短い時間の中で「伝えられなかった想い」と向き合っていきます。

私はこの作品を通して、過去を変えることはできなくても、想いを伝えることで今を変えられるということに気づかされました。何気ない日常の中にも、かけがえのない瞬間がたくさんあるのだと改めて感じました。読み終えた後、当たり前のように過ぎていく日々や、自分の大切な人たちとの時間を大切にしたくなる、そんな作品です。ぜひ、読んでみてください。

（看護学科 助手　平野 紫音 ）

『このオムライスに、付加価値をつけてください』

垣内尚文 著　　ポプラ社　　請求記号 675 K



柿内尚文の『このオムライスに付加価値をつけてください』は、ちょっとした工夫で、「ものの価値は大きく変えられる」ということを教えてくれる本です。この本のタイトルでもあるオムライスは例えであり、普段見慣れたものでも、見せ方や体験、そこに込める思いを少し変えるだけで、人に選ばれる魅力的なものになるという考え方が示されています。本書では、難しい専門用語を使わず、身近な事例を中心に、アイデアの生み出し方や価値の伝え方が分かりやすく紹介されています。特別な才能がなくても、発想の「角度」を変えるだけで工夫はできるという気付きが得られます。学生生活だけでなく、社会に出てからも様々な場面で応用しやすく、読むほどに自分の身の回りを新しい視点で見直すきっかけにもなり、「何気ないものにも価値を生み出せる」という前向きな姿勢を育ててくれる内容です。また、ものごとを新しい視点で見る練習としてもおすすめです。

（幼児保育学科 助教　横田 侑弥 ）

『宙わたる教室』

伊与原新　著　　文藝春秋　　請求記号 914.6 I



普段は本や小説はほとんど読みませんが、なんとなく読み始め、気づけば最後まで一気に読んでしまいました。新宿の定時制高校を舞台に、さまざまな事情を抱えた年齢もバラバラな生徒たちが一人の教師との出会いで、少しずつ変わっていく姿を描いた作品です。しかし、普通の学園ものの話ではなく、そのメンバーで発足した科学部の活動や研究が分かりやすく書かれており、科学の探究をする際のワクワクも感じさせてくれました。学び、研究し、そして発見すること、解明することで得られる喜びと、学ぶことのすばらしさを改めて実感しました。

それぞれの章のタイトルも面白く、特に第3章の「オポチュニティの轍（わだち）」は、最初全然意味が分からなかったのですが、話を読み進め、意味が理解できていくうちに、このタイトルが本当に大切なもののように感じてきました。「オポチュニティ」も「轍」も普段、ほとんど見聞きしない言葉ですが、この話を読むと、なにか愛らしさを感じ、好きな言葉になってしまうかもしれません。

「学校には何だってある。その気になりさえすれば、なんだってできる」主人公の生徒の言葉です。本当だなと実感できます。とにかく前向きに何かがんばってみよう！と思わせてくれる一冊です。ぜひ、読んでみてください。

（教務学生課　事務職員　琴賀岡 瑠実 ）

学生編
おススメの一冊

がついた本は図書館で
所蔵しています



『かがみの孤城』

辻村深月　著
ポプラ社

請求記号
913.6　T

辻村深月の『かがみの孤城』は、学校に行けなくなったこころが、自分の部屋の鏡を通じて不思議なお城に招かれるところから始まる物語です。お城には、こころと同じように日常に悩みを抱えた七人の中学生が集められており、最初はお互いにぎこちない距離感があります。しかし、一緒に過ごす時間のなかで、少しずつ相手のことを知り、自然と心が通いはじめていきます。ファンタジーの世界観を持ちながら、描かれているのはとても現実的な不安やさみしさで、どの登場人物にも共感できる部分が見つかります。物語が進むにつれ、それぞれの“秘密”や“つらさ”が丁寧に明かされ、最後には思わず胸が温かくなるようなつながりが生まれます。優しい言葉で寄り添ってくれるような作品で、読んだあとにそっと背中を押してくれる一冊です。

（管理栄養学科　３年　寺村 茜 ）

『もったいないばあさん』

真珠まりこ　作・絵　講談社

請求記号
J726.6　S



私達がおすすめする本は『もったいないばあさん』です。

この本は少年の前にもったいないばあさんが現れ、さまざまなものを「もったいない」と言いながら解決する絵本です。普段の生活でお皿の食べ残しや水道の出しっぱなしを「もったいない」と言って無駄なく有効活用し、無意識のうちにもったいない行動をしていたんだと気付かされ、大人も子どもも考えさせられる1冊です。

この絵本を読んで子どもの頃は何気なく読んでいたお話だったけど、幼い頃も今も水を出しっぱなしにしたり電気をつけっぱなしで出かけたりと、普段から無意識にお金を無駄にしていることが多かったので、「自分ももったいないばあさんと同じことをよく母親に言われていたな」と思い返すきっかけとなり、少し懐かしくなりました。

この絵本にでてくるもったいないばあさんのユニークな発想から生まれる怪獣、虹色鉛筆も愉快でとても楽しいお話です。

また、昔より物価高や電気代など、様々なものが値上がりしていく世の中で普段からしっかりと無駄使いをせず節約することを意識して生活しないといけないことを改めて思い出すきっかけになりました。自分の子どもが生まれたときに読み聞かせなどをしてあげるのもおすすめだと思います。

この本は一人暮らしなどしている人やしたいと思っている人、普段からお金を使いすぎてしまう人や無駄遣いをしてしまう人にはぜひ手に取って読んでほしい一冊です！

（幼児保育学科　１年　清遠 陽梨、小野 貴央 ）

『ないものねだりの君に光の花束を』

汐見夏衛 著　　KADOKAWA

請求記号
913.8　M



全てにおいて平凡で自分を〈永遠の脇役〉だと思っている高校生・影子。同じクラスの真昼は普段は世間を賑わすアイドルで、勉強や性格も完璧な人気者。そこにいるだけで目立つ彼はまさに〈永遠の主人公〉。生きる世界の違う真昼に引き目を感じ距離をとりたい影子だったが、一緒に図書委員を務めることになったのをきっかけに、誰も知らない彼の影の一面を知ることになるというあらすじになっている。

私がオススメする場面は、彼の最初の隠している一面を知るシーンである。ふとした会話からの影子の推測によって真昼の本性が言い当てられる。言い当てられて最初は驚いた真昼だが、開き直り影子にだけは正直な自分で接するようになる。そこから、次々と真昼の隠された一面が見えてきて、それらの一つ一つのストーリーが繋ぎ合わさっていくところが面白く思う。また、影子が真昼のことを知っていくにつれて、影子自身も変わっていくきっかけになる。

この本は、学生を中心に青春小説が好き、感動する物語が好き、自分自身の価値について考えたいという方に是非オススメです。

（歯科衛生学科　１年　山﨑　渚月 ）

『卒業タイムリミット 』

辻堂ゆめ　著
双葉社

請求記号
913.6　T



今回私がお勧めさせて戴く本は辻堂ゆめ様作の『卒業タイムリミット』という書籍です。物語の舞台となる欅台高校の英語教師の誘拐事件を事の発端とし、差出人不明の挑戦状を受け取った4人の生徒の視点で物語は進行していく青春ミステリー作品です。主人公の黒川良樹の視点を中心に進むストーリーと欅台高校で実施されている「告白カード」と呼ばれる自らの心中を書いたカードの内容を交互に交えつつ進行する物語は、キャラクターの内面性や心理描写を理解しつつ、散りばめられた要素を回収する事のできる面白い構成となっています。

元々は単なるミステリー作品として手に取った作品でしたが、登場人物の心理描写が告白カードを通して綺麗に描かれており、その描写と展開に夢中になりながら読む事が出来ました。舞台が高校ということもあり、自らの高校時代を思い返しながら読むのも一興かもしれません。描写が具体的故に人を選ぶ場面もあるかもしれませんが、そういったものに嫌悪感が無い人は是非手に取ってみてください。

（臨床検査学科　２年　山中 和也 ）

『ラブカは静かに弓を持つ』

安壇美緒　著　　集英社

請求記号
913.6 A



この話は音楽の著作権を管理する全日本音楽著作権連盟（以下、全著連）に勤めている橘樹という男性を主軸に進んでいきます。実際にあった事件から着想を得て創作されたフィクション作品で、「音楽教室で講師がお手本として演奏する楽曲に対し、著作権が発生するのか？」という裁判での情報収集のために、橘が全著連からのスパイとして大手音楽教室であるミカサ音楽教室でチェロを習うことになったことから始まります。橘が過去のトラウマと向き合い、チェロ教室での講師である浅葉や他の生徒たちとの信頼やつながりを通して心を開いていく姿に多くの読者が心惹かれ、音楽の力や人と人とのつながりの暖かさを感じられたのではないでしょうか。また、この作品は第20回本屋大賞第２位など複数の賞を受賞し、2023年の青少年読書感想文全国コンクール高校生の部課題図書にも選ばれていたため一度読んだことがある方も多いと思います。ページ数は多いですが、チェロの音が聞こえてくるかのような繊細な描写が多く、作品の世界観に引き込まれてしまいます。そのため、あっという間に読み切れてしまうので、普段から本を読む方にも、そうでない方にもお勧めです。

（看護学科　１年　廣瀬 天音 ）

新着図書案内

各学科の先生方から寄せられた選書リストを元に図書館運営委員会が選んだ本が図書館の新たな蔵書になります。今回ご紹介するのは８～１１月の図書館運営委員会で購入が決定した図書です。新着書架を是非チェックしてみてください。

管理栄養学科

・最新最強のSPIクリア問題集
・最新最強の適性検査クリア問題集
・最新最強の一般常識一問一答
・最新最強の作文小論文
・最新最強の面接対策
・スピード攻略Webテスト玉手箱
・スピード攻略WebテストWEBテスティング
・内定プラス小論文&作文
・速攻!これだけ!!SPI
・事務職・一般職SPI3の完全対策
・高知県の教職・一般教養参考書
・高知県の教職・一般教養過去問
・高知県の家庭科参考書
・高知県の家庭科過去問
・高知県の面接過去問
・高知市の上級
・高知市・四万十市・香美市の初級・高卒程度
・高知県の教職・一般教養参考書
・食育劇場おなかGooぐー
・食育カードゲーム
・栄養教諭論
・2050年の保育

臨床検査学科

・2・3級合格をつかむ心電図問題集160&とことん解説
・神経系の疾患と薬
・代謝系の疾患と薬
・消化器系の疾患と薬
・気のきいた短いメールが書ける本
・バーチャルスライド組織学
・呼吸器診療エッセンシャル
・ここからはじめる輸液・電解質管理
・診断の糸口はここにある　手がかりから紐解く臨床推論
・臨床推論のススメ方: 全国GIMカンファで話題を集めた24症例
・QUICK WIN!　臨床検査技師国家試験マスターブック領域別　全5分冊・書込み用紙ダウンロード権付
・実践!輸血療法Q&A
・WHO分類第5版による白血病・リンパ系腫瘍の病態学
・血液の流れとはたらき
・霊夢と魔理沙の臨床統計
・つまずき知らずの図解免疫学
・研修医のための魔法のロジカル診断学
・病態を理解するための臨床検査値判読マニュアル
・誰でもできるはじめての細胞培養
・みんなで楽しくHospitalistになろう!
・読んで覚える抗菌薬ベーシック
・クエスチョン・バンク臨床検査技師国家試験問題解説
・臨床検査技師国家試験問題集
・病理解剖ビジュアルテキスト
・がんゲノム病理診断学
・病理解剖実践ガイドブック2025
・免疫染色究極マニュアル
・臨床検査総合管理学・医療安全管理学
・医動物学
・病理学/病理組織細胞学
・臨床血液学
・臨床化学
・臨床微生物学
・遺伝子関連・染色体検査学
・検査機器総論
・免疫の守護者
・免疫が挑むがんと難病

幼児保育学科

・最新最強のSPIクリア問題集
・最新最強の適性検査クリア問題集
・最新最強の一般常識一問一答
・最新最強の作文小論文
・最新最強の面接対策
・スピード攻略Webテスト玉手箱
・スピード攻略WebテストWEBテスティング
・内定プラス小論文&作文
・速攻!これだけ!!SPI
・事務職・一般職SPI3の完全対策
・保育士・幼稚園教諭採用試験問題集&論作文・面接対策
・公立保育士高知市・南国市・宿毛市
・高知県の教職・一般教養過去問
・高知県の養護教諭参考書
・高知県の養護教諭過去問
・公立保育士安芸市・香美市・香南市
・高知県の養護教諭参考書
・高知県の面接過去問
・高知市の上級
・高知市・四万十市・香美市の初級・高卒程度
・公立保育士安芸市・香美市・香南市
・公立保育士高知市・南国市・宿毛市

歯科衛生学科

・食べるのが楽しくなる口のひみつ
・連携しなきゃ損をする!?保険算定×医療連携実践集
・口腔内装置徹底活用マニュアル
・2023年度保健ニュース・心の健康ニュース収録縮刷活用版
・どっちがいいの?ヒトの歯・サメの歯
・歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション
・歯周病と全身の健康
・チェアサイドQ&A
・口腔領域の漢方治療
・口腔衛生管理で介護者が知っておくべきこと
・文献ベースで歯科臨床の疑問に答えるチェアサイドQ&A
・明日からの診療にきっと役立つ!医学のトリビア
・歯科衛生士のための歯科医療安全管理
・子どもの偏食相談スキルアップ
・みるみる理解できる図解スタッフ向けIOS入門
・噛む力が子どもの脳を育てる
・デンタルスタッフのための言い換え事典99
・口腔機能発達不全症対応マニュアル
・お口のなかの悪いやつら
・歯科医師・歯科衛生士のためのペリオの治癒形態と治し方
・宇宙一の予防歯科
・入れ歯で、命が変わる
・子どもの歯と口の健康法
・健康な歯の守りかた
・むし歯や矯正の治療
・歯科医院探検
・1本1本の歯のしくみとセルフケアのお作法
・歯科衛生士概論■臨床歯科医学1
・歯科予防処置論■歯科保健指導論■歯科診療補助論
・歯科衛生士国家試験ポイントチェック
・歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み
・人体の構造と機能■歯・口腔の構造と機能■疾病の成り立ち及び回復過程の促進

看護学科

・高知県の養護教諭過去問
・新編新しいほけん
・新編新しい保健
・中学校保健体育
・新・中学保健体育の研究
・新わたしたちのほけん
・高知県の養護教諭過去問
・看護師国家試験予想問題720
・看護師国家試験対策ラスパ予想問題集
・感染制御の基本がわかる微生物学・免疫学
・つなげて理解!病気がわかる解剖・病態イラスト図鑑
・ステップアップ精神看護学ノート
・看護師国家試験PASS-NOTE
・看護師国試ここだけ覚える!
・これで突破!社会保障&関係法規
・看護師国試必修問題完全予想550問
・看護師国試これだけ覚える必修問題
・高知県の養護教諭参考書

一般図書

・最新最強の地方公務員問題初級
・本気で内定!SPI&テストセンター1200題
・わかる!!わかる!!わかる!!面接&エントリーシート
・いちばんうつくしい王冠
・WEBテスティングサービス・TG-WEB・Web-CAB完全対策
・エントリーシート・面接
・高知県の警察官A
・高知県の警察官B
・就職四季報働きやすさ・女性活躍版
・えんにち
・おまつりおばけ
・なんでやんねん天満はん
・祇園祭（ぎおんまつり）
・5月の本
・6月の本
・4月の本
・9月の本
・7月の本
・8月の本
・となりの史学
・一九四五年に生まれて
・生命と時間のあいだ
・戦争童話集
・一年一組せんせいあのね
・一年一組せんせいあのね
・すばらしいクラシック音楽
・皇后の碧
・いつまでもショパン
・さよならドビュッシー前奏曲（プレリュード）
・さよならドビュッシー
・合唱
・どこかでベートーヴェン
・もういちどベートーヴェン
・おわかれはモーツァルト
・いまこそガーシュウィン
・ユーミンと「14番目の月」
・保育の仕事がわかる本
・サイレントシンガー
・楽しく脳活クイズで学ぶ浮世絵入門
・トットあした
・茨木のり子全詩集
・トイ・ストーリー講義
・僕らは戦争を知らない
・普天を我が手に上・下
・少年とクスノキ
・サインはもっと自由につくる
・見えにくい、読みにくい「困った!」を解決するデザイン
・また、同じ夢を見ていた
・同姓同名
・ひまわりは恋の形
・地球星人
・二木先生
・口外禁止
・異常
・全員犯人、だけど被害者、しかも探偵
・マイメロディの『論語』
・この会社は実在しません
・カケラ
・とんこつQ&A
・最新最強のエントリーシート自己PR・志望動機
・最新最強のCAB・GAB超速解法
・最新最強の地方公務員問題上級
・CAB（キャブ）・GAB（ギャブ）完全対策
・SPI3&テストセンター出るとこだけ!完全対策
・SCOA出るとこだけ!完全対策
・玉手箱シリーズ完全対策
・自己分析とキャリアデザインの描き方
・就職四季報優良・中堅企業版
・就職四季報
・〈正義〉の生物学
・臨床検査技師になるには
・はじめまして病理学
・のほほん生化学
・からだずかん
・急に具合が悪くなる
・高慢と偏見　上・下
・生き延びるための昭和100年史
・捨てられた僕と母猫と奇跡
・Nのために
・フェアリー・テイル　上・下
・猫と鼠
・坊っちゃんの世界史像
・こうしてぼくはスパイになった
・パパイアから人生
・奇のくに風土記
・昭和探偵物語
・生きる言葉
・猫にご用心
・翠雨の人
・言えないことをしたのは誰?　上・下
・本でした
・こどものためのドラッグ大全
・病気の地図帳
・屍の街他11編
・人間襤褸/夕凪の街と人と
・「腹八分目」の生物学
・AIリスク教本
・AIの倫理学
・考える機械たち
・イン・ザ・メガチャーチ
・マスカレード・ライフ
・学ぶとは
・高知県の教職・一般教養参考書
・世界でいちばん透きとおった物語
・臨床検査法提要
・数的推理・判断推理公務員試験合格問題集
・赤と青のガウン
・高知県の面接
・教職課程事務入門



図書館開館時間延長のお知らせ

令和８年２月２７日までの期間、図書館は開館時間を延長します。

平日　８時３０分～２０時００分

土日　９時００分～１７時００分

※祝日・年末年始・１月２３日（金）２月７日(土)閉館

※２月６日(金)は16時閉館

その他行事などにより開館時間の変更が
ある場合は事前に掲示等でお知らせします。

図書館のコタツが２台に増えました！

今年も図書館にコタツが登場しました。しかも、なんと2台に増えました！ぽかぽかのぬくもりに包まれて、本を読んだり、課題をしたり…寒い季節の特等席です。友達とおしゃべりしながら過ごすのも、一人でのんびり読書するのもおすすめ。
お気に入りの本を持って、あったかい時間を楽しんでください♪





ホームページもご覧ください
https://www.kochi-gc.ac.jp/toshokan/

卒業予定のみなさんへ

・資料の返却期限は
3月17日（火）卒業生オリエンテーションです。
全ての資料は、この日までに必ずご返却ください。
卒業後も館内での閲覧及び複写、資料の貸出等のサービスを受けることができます。
・貸出利用の際は、図書館カウンターで登録が必要です。免許証など身分証明書を持参してください。

編集後記

らぶっく第 38 号をお届けします。
コタツが2台になって、図書館はますますぬくぬく!本を片手に、あったか時間を楽しみに来てくださいね♪

らぶっく　Kochi Gakuen University・Kochi Gakuen College Library News　高知学園大学・高知学園短期大学図書館報　第38号　2025年12月
編集発行　高知学園大学・高知学園短期大学図書館運営委員会　〒780-0955 高知市旭天神町292-26　TEL 088-850-0033　ホームページアドレス https://www.kochi-gc.ac.jp/toshokan/